

プロジェクトマネジメント学会2023年度秋季研究発表大会プログラム第1日 (8月31日) 於: 山口大学 常盤キャンパス (山口県宇部市)

時間	第1会場 D11 (D棟1階)	第2会場 D12 (D棟1階)	第3会場 D21 (D棟2階)	第4会場 D22 (D棟2階)	第5会場 D23 (D棟2階)	第6会場 D24 (D棟2階)	第7会場 D31 (D棟3階)	第8会場 D32 (D棟3階)
9:00-	受付							
9:50-10:00	<p>【オープニングセレモニー】会場: C11 (C棟1階)</p> <p>宇部市長 篠崎 圭二 山口大学 工学部長 山田 陽一 プロジェクトマネジメント学会会長 関 哲朗 (文教大学)</p>							
10:00-11:00	<p>【キーノート1】会場: C11 (C棟1階)</p> <p>有限の鉱業から無限の工業へ 高瀬 太 (UBE株式会社 上席執行役員)</p>							
11:00-11:20	休憩							
	山崎 晃 (千葉工業大学)	谷本 茂明 (千葉工業大学)	横山 真一郎 (神奈川大学)	下田 篤 (千葉工業大学)	澤邊 恵美 (日立社会情報サービス)	高山 公章 (NECソリューションイノベータ)	野尻 一紀 (キンドリルジャパン・テクノロジサービス)	竹内 浩 (日本電気)
11:20-12:40	1101 ソフトウェアアップデートがOSSソフトウェア信頼度成長曲線に与える影響に関する考察 宮本翔一郎 (山口大学)	1201 ありそうでなかったコミュニケーション手法の有効性についての考察 石村裕里 (日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1301 ChatGPTを用いたWebアプリケーションの開発 井野敏也 (千葉工業大学)	1401 複数案件対応プロジェクトマネージャ育成に関する評価と考察 児島伴幸 (日立ソリューションズ・クリエイト)	1501 ナレッジ理論を活用した保守運用メンバの育成に関する一提案 渡辺新介 (NTTデータ)	1601 DXプロジェクトにおける開発・運用プロセス効率化 (DevOps導入) とアプリケーションのモダナイゼーションにより高生産性・高品質を実現したプロジェクトマネジメント事例 七田和典 (日本アイ・ピー・エム)	1701 探索型プロジェクトにおけるチームビルディング 森本千佳子 (東京理科大学)	1801 ダブルPM体制によるプロジェクト運営上のシナジー効果について 豊島直樹 (SOMPOシステムズ)
	1102 データドリブによる失敗プロジェクトの予防検知 青木成之 (富士通)	1202 RCAの課題と対策 北畑紀和 (キンドリルジャパン・テクノロジサービス)	1302 システム開発におけるツールを利用した「非対面コミュニケーション」の考察 青山直樹 (トリオシステムズ)	1402 エッジ環境を考慮したジャンプ拡散型クラウド環境に基づく投入開発工数予測モデル 五丹悠多 (山口大学)	1502 コミュニケーション能力の体系化と顔面回避支援システムの提案 石井優輝 (千葉工業大学大学院)	1602 IoT企業の社内システムにおけるローコードアプリケーション開発に関する一考察 石川雅人 (日本電気)	1702 プロセスマイニング技術を活用したユーザ視点テストによる品質保証手法の提案 溝淵隆 (NTTデータ)	1802 プロジェクトマネージャ/チームリーダーのアサインメント手法 吉岡直紀 (キンドリルジャパン)
	1103 DXを生き抜くプロジェクトマネージャに求められる3つのコンピテンシー 湯浅英人 (日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1203 複合確率過程モデルに基づくエッジサーバの最適化に関する感度分析とその応用 藤田航平 (山口大学大学院)	1303 テレワークで発生するコミュニケーションの課題に対する対応 下村英嗣 (富士通アドバンスシステムズ)	1403 協働的なプロジェクト・チーム環境構築する上での気づきと考察 山下俊幸 (キンドリルジャパン)	1503 社内システム開発におけるデザインシステム導入の効果 大山健太郎 (日本電気)	1603 学生の講義聴講意欲を高めるための教員の魅力度向上に関する一考察 浦川恵一朗 (千葉工業大学大学院)	1703 プロジェクト課題における改善施策の効果測定とそのデータ活用による効果的かつ効果的なアプローチに関する考察 宮田剛 (NECマネジメントパートナー)	1803 課題管理専任体制設置と期待値管理観点適用の有効性 山崎隆平 (日立製作所)
	1104 立ち上げフェーズの重要性 北村正和 (日立ソリューションズ)	1204 短納期開発プロジェクトにおける効果的な変更管理手法について 橋爪大 (NECソリューションイノベータ)	1304 ソフトウェアドキュメント検証の導入支援活動の事例について 柳沢満 (日本電気)	1404 生産性の変動要素と対策 大信一 (日立製作所)	1504 SAFETYフレームワークとプレンストミーングの比較と考察 波多野英樹 (NTTデータ中国)	1604 プロジェクトマネジメント技法を活用した二拠点生活の実践 千田貴浩 (NTTデータ東北)	1704 標準システム構成の適用と半導体供給逼迫影響の最小化に取り組んだ複数並行プロジェクトの紹介 山口智司 (日本電気)	1804 RMP上での高速なデータ提供を目的としたアジャイルアプローチに関する考察 足立順 (NTTデータ)
12:40-13:30	休憩							
	田中 芳彦 (日立アカデミー)	田中 智基 (日立ソリューションズ 西日本)	福田 靖 (日本電気)	中島 雄作 (NTTデータ 先端技術)	日井 明久 (富士通)	千田 貴浩 (NTTデータ 東北)	下村 道夫 (千葉工業大学)	尾崎 厚介 (MI デジタルサービス)
13:30-14:50	1105 海外パッケージ製品活用によるスクラッチ開発からの脱却を目指すプロジェクトのマネジメント手法 谷口幸生 (日本電気)	1205 超短期プロジェクトの推進事例 石川峻 (日本電気)	1305 統合プロジェクトにおけるコミュニケーションの重要性とその活用 石川武人 (日立製作所)	1405 経緯値の可視化と集約されたノウハウを組織浸透させるためのマネジメント方法論 福田徹 (日立ソリューションズ)	1505 クラスタ分析を用いたプロジェクト成功率可視化の取り組み 出井優駿 (日立製作所)	1605 中規模複数プロジェクトのマルチプロジェクトマネジメントの効率化 河邊喜登 (日立製作所)	1705 活動出活動高速化の施策 林直希 (富士通)	【研究委員会セッション】 1805 先端IT人材の働き方に関する意識・行動の特徴 三好きよみ (東京都立産業技術大学院大学)
	1106 大規模ミッションクリティカルシステムにおける炎上プロジェクトの立て直し 高橋秀行 (NTTデータ)	1206 アジャイル開発の自己組織化の特徴についての検討 平井直樹 (立教大学)	1306 オフショア開発を成功に導く秘訣 安田憲司 (日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1406 組組と人材を持続的な成長に繋げる 柴田健一 (日立製作所)	1506 高度1IT人材との英語協業プロジェクト事例 齊藤邦浩 (日本アイ・ピー・エム)	1606 大規模更新プロジェクトでのプロジェクトマネジメントの実践 谷元久美子 (日本電気)	1706 プロジェクト満足度評価スコアモデル開発の試み 福田淳一 (スタテック 補)	1806 ニューノーマルにおける企業DNA継承を実現するチームビルディング 新聞隆一郎 (日立システムズ)
	1107 大規模プロジェクトにおける移行品質改善事例を通じたチーム横断の品質課題への対応に関する考察 中村匡伸 (日本アイ・ピー・エム)	1207 ウォーターフォール開発に照らしたアジャイル開発の品質管理事例と考察 別府薫 (NTTデータ)	1307 マルチベンダ体制におけるプロジェクト管理の対策と効果 船重博行 (NECソリューションイノベータ)	1407 大規模リモートプロジェクトにおけるメンバーのモチベーション向上を促進するコミュニケーションルールの考察 小椋大輔 (日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1507 合意形成に英語ドキュメントを要する開発プロジェクトの推進に関する考察 中西苑美 (日本電気)	1607 大規模開発プロジェクトにおける実行可能な開発計画の検討 内島拓次 (日立製作所)	1707 疑似量子アニーリングを活用したプロジェクトの進め方 島田直孝 (日本電気)	1807 メンタルヘルスへの寄与を考える2つのテーマ=対話型AIとボランティアに関する一考察 西條幸治 (YAOアドプトに賛同しゴミ・汚物を減らす活動の会)
	1108 パッケージ製品を適用した大規模プロジェクトのスコアマネジメント 遠藤貴紀 (日立製作所)	1208 ウォーターフォール型とアジャイル型を融合した開発手法の考察 井上文博 (日立製作所)	1308 マルチベンダー開発におけるステークホルダーおよびコミュニケーションマネジメント 武内和弥 (日本アイ・ピー・エム)	1408 多様な働き方社会における帰属意識の醸成に向けた取り組み 西山英恵子 (クレスコ)	1508 上級PM養成研修における演習題材選定のポイントと演習実施上の工夫 西正樹 (NTTデータユニバーシティ)	1608 大規模マイグレーションプロジェクトにおけるレビュー負担軽減施策 安田清人 (NECソリューションイノベータ)	1708 システム開発プロジェクトマネジメントにおけるプロセスマイニング活用の検証事例 山本智基 (NTTデータグループ)	1808 事例紹介と考察 野尻一紀 (キンドリルジャパン・テクノロジサービス)
14:50-15:10	休憩							
15:10-16:50	<p>【プロジェクトマネジメント学会各賞の受賞者記念講演】会場: C11 (C棟1階)</p> <p>表彰講演 (1) PM実施賞 「せとうち3市における標準化対応システム導入及びガバナントクラウドリフト合同推進マネジメント」 富士通Japan株式会社 第二公共システム事業部 Gov-Cloud推進部 中山和行 表彰講演 (2) PM実施賞奨励賞 「AI活用による不調プロジェクトの予兆検知」 株式会社日立ソリューションズ・クリエイト 技術統括本部プロジェクトマネジメント本部 山本昭典 表彰講演 (3) PM実施賞奨励賞 「プロジェクトマネージャ育成支援活動に関するPMCoEの取り組み」 日本アイ・ピー・エムデジタルサービス株式会社 井上裕美 表彰講演 (4) PM実施賞審査委員会特別賞 「品質指標による統計的定量評価と組織単位の品質向上活動への利活用」 三井情報株式会社 技術推進グループ技術推進本部 品質管理部 品質管理室 姜勇</p> <p>スペシャルレクチャ 「田舎を離れる子供達に知ってほしい故郷のものづくり」 株式会社永山本家酒造場 代表取締役・永山貴博</p>							
	<p>16:50-17:10 休憩/ネットワーキングへ移動</p> <p>17:10-18:40 ネットワーキング 会場: 食堂 (福利厚生棟)</p>							

プロジェクトマネジメント学会2023年度秋季研究発表大会プログラム第2日 (9月1日) 於: 山口大学 常盤キャンパス (山口県宇部市)

時間	第1会場 D11 (D棟1階)	第2会場 D12 (D棟1階)	第3会場 D21 (D棟2階)	第4会場 D22 (D棟2階)	第5会場 D23 (D棟2階)	第6会場 D24 (D棟2階)	第7会場 D31 (D棟3階)	第8会場 D32 (D棟3階)
9:00-	受付							
10:00-11:00	【キーノート2】会場: C11 (C棟1階) 銀行基幹システムに向けた取組みについて 米井 公治 (株式会社みずほフィナンシャルグループ グループCIO・株式会社みずほ銀行 副頭取執行役員・みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 取締役)							
11:00-11:20	休憩							
	小笠原 秀人(千葉工業大学)	新谷 幸弘(千葉工業大学)	横山 敦弘(日本電気)	新聞 陽一郎(日立システムズ)	阿部 容子(富士通)	石原 寛紀(日本IBM)	斎藤 祥(富士通)	大石 達哉(富士通)
11:20-12:20	2109 不採算案件抑止アセット活用によるクオリティアシュアランス及び組織ガバナンス向上支援の取り組み 平方泰光(NTTデータグループ)	2209 IPMA ICB人材コンピテンスの解釈とPMメンタリングへの活用について 越智克史(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2309 金融機関における社内WEBシステムのアーカイブ開発事例 小嶋祐貴(日本電気)	2409 アプリケーション開発における標準化成果物の活用に関する一考察 八木礼佳(日立製作所)	2509 ハイブリッド開発における優位性および更なる改善への展望 塩谷春生(日本アイ・ピー・エム)	2609 ソフトウェア開発を中心とする事業体クラウド構築におけるヒューマンエラー削減活動の一事例 住谷多香絵(NTTデータ先端技術)	2709 クラウド移行に向けた活動事例と成果について 中元信吾(日本電気)	2809 具体的なカイゼンのためのプランニングセッション事例紹介 田島千冬(キンドリルジャパン)
	2110 システム構築プロジェクトにおける設計工程の重要性と見積りリスクの軽減に対する施策実施 梅木美裕(NECソリューションイノベータ)	2210 IPMA型プロジェクトにおけるIPMA ICB活用事例 中野和哉(日立製作所)	2310 プレイングマネージャー業務で成果を上げるためには 唯松文輝(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2410 ウォーターフォールとスプリント開発を併用したPOSAアプリケーション開発の実践事例 宮下力丸(NECソリューションイノベータ)	2510 アジャイル開発未経験者によるアジャイル開発推進事例 栗城信明(日社会情報サービス)	2610 プロジェクト状況把握を目的とした事業部門一スタッフ部門との連携促進 加藤光哉(日立ソリューションズ・クリエイト)	2710 プログラムマネジメントの観点から見たクラウド移行に関する考察 高橋新一(日本アイ・ピー・エム)	2810 契約事務におけるプロセス改善活動の一事例 加藤道子(NTTデータ先端技術)
	2111 スコープギャップ抑止のための要件確認工程の活用 飯河義行(日立製作所)	2211 価値提供に向けたIPMA ICBの活用 三角英治(NTTデータグループ)	2311 上位上長によるプロジェクトマネージャーの管理施策について 杉山昌彦(日立製作所)	2411 テレワークによるプロジェクトの課題改善に向けた実践事例 加藤尚輝(日本電気)	2511 SAFを用いた大規模アジャイル開発におけるInfoopsの実践 横井啓明(NTTデータグループ)	2611 女性限定のセキュリティ技術コミュニティを運営するプロジェクトマネジメントの一事例 小境彩子(NTTデータ先端技術)	2711 クラウド移行を推進する組織 (Cloud Center of Excellence) を立ち上げるプロジェクトの課題と解決策について 考察 島俊一(クレスコ)	2811 品質保証担当のPM支援活動について 考察 高橋新一(NTTデータ先端技術)
12:20-13:20	休憩							
13:20-14:20	【キーノート3】会場: C11 (C棟1階) 地方大学発ベンチャー企業が植物相手に行うプロジェクト 園山 芳充 (株式会社アグリライト研究所 代表取締役)							
14:20-14:40	休憩							
	藤野 栄(日立ソリューションズ・クリエイト)	平方 泰光(NTTデータグループ)	高橋 新一(日本IBM)	唯松 文輝(日本IBMデジタルサービス)	IPMA Young Crew Japan Session	佐藤 慎一(NTTデータグループ)	畠山 洋(富士通)	岡本 一真(富士通)
14:40-16:00	2112 基本行動の徹底によるプロジェクトマネジメント成功事例の紹介 戸谷和宏(日本電気)	2212 ハイブリッドプロジェクトマネジメントにおけるマネジメントレベルの評価 石原寛紀(日本アイ・ピー・エム)	2312 経験データを活用したトラブルプロジェクトAI予測の可能性 四ツ橋権匡(日立ソリューションズ)	2412 テレワークベースのプロジェクト推進における 円滑なチームコミュニケーションの実現 小林美苗(富士通)	1PMIA Young Crew Japan Session テーマ: 「IOB 有識者から学ぶ PM を目指すためのコンピテン要素の理解と活用」 参加対象: 35才以下の秋季研究発表大会参加者 ゲスト: 福田 靖氏 (日本電気株式会社 ICB 認証試験Level B資格保有)	2612 PMメンタリングの有効性に関する一考察 渡辺由美子(NTTデータコミュニケーション)	2712 基盤エンジニアリング企業におけるヒューマンエラー対策の一考察 中島雄作(NTTデータ先端技術)	2812 マイグレーション後の現網比較検証作業のサービス化について 斎藤俊介(日社会情報サービス)
	2113 パーパス経営の視点からみたアジャイルメソッドに関する一考察 新谷幸弘(千葉工業大学)	2213 UI/UXを考慮したシステム開発におけるプロジェクトマネジメントについての考察 久保田次郎(日本電気)	2313 バグ数AI予測および説明可能なAIで特定した予測値の主要因を品質分析へ応用 池田真也(日本電気)	2413 テレワークにおけるコミュニケーションマネジメントと効果的なファシリテーション 武田嘉徳(日立製作所)	2613 人的資源マネジメントに着目したプロジェクト活性化事例 斎藤大輔(NECソリューションイノベータ)	2713 サイバー攻撃からの復旧プロジェクトで学んだ病院情報システムにおける情報セキュリティマネージメントの在り方 篠野孝雄(NECソリューションイノベータ)	2813 コンソーシアムによるシステム開発プロジェクトにおけるマネジメントに関する一考察 市岡由美(NTTデータビジネスシステムズ)	
	2114 アジャイル型開発の品質管理へのテスト観点カバレッジとDDPモニタリング適用事例 吉澤由比(NTTデータ)	2214 顧客の要求仕様で定められた開発スケジュール (クリティカルパス) におけるプロジェクトマネジメントの施策と効果 石栗智裕(NECソリューションイノベータ)	2314 AI機能を使用したコスト超過プロジェクトの早期検出方式 野元拓也(日立ソリューションズ西日本)	2414 ChatGPTを活用したインテランシープロジェクトの一例 山口由貴(NTTデータ先端技術)	2614 プロジェクトマネージャー育成における効果的なコンピテンシー開発モデルに関する考察 池田達(日立製作所)	2714 テレコムネットワークシステムにおける独自開発手法の有用性に関する考察 寿山彦(日本電気通信システム)	2814 ソフトウェア開発者向けIaaSサービスにおける利用者移行のマネージメント事例 早川芳昭(日本電気)	
2115 アジャイル手法を用いたDXビジョン・戦略策定支援プログラムの構築 大島祐子(法政大学経営大学院)	2215 小規模開発の失敗事例から学ぶプロジェクトマネジメント義務とユーザーの協力体制について 中浦秀晃(NECソリューションイノベータ)	2315 機械学習モデルをREST APIとしてサービス化するシステム開発における上流プロセスの絞り込みと効果検証 佐藤祐希(NTTデータ東北)	2415 ローコード開発導入の成功要因と課題 吉澤憲治(日本電気)	2615 On-the-Job Trainingに対するスキル習得サポートとプロジェクトチームの在り方に関する考察 中島大寿(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2715 ローカル5Gなど未来志向型インフラプロジェクト導入と陣の責務 久保和寿(日立システムズ)	2815 建設工事部門におけるヒューマンエラー防止活動の一事例 小形絵里子(NTTデータ先端技術)		